

なかの



4月号

2021年(令和3年)
4月20日発行

No.64

市議会だより

発行 長野県中野市議会 編集 中野市議会だより編集委員会

●ホームページ <https://www.city.nakano.nagano.jp/> ●Eメール gikai@city.nakano.nagano.jp



豊田小学校開校式



豊井小学校閉校式



永田小学校閉校式

●市政一般質問	人事案	事件案	予算案	条例案	●議案等件数及び議決内容	会期	閉会	開会
						30件	3月19日	3月2日
30件	1件 適任	7件 同意	3件 可決	12件 可決	1件 承認	13件 可決		

3月定例会



指定管理者制度について

中 村 明 文

質問 間山温泉公園の指定管理者が期間途中で変更となつた。

今後全ての指定管理者に対する指導・助言をどのように行ついくのか。

答弁 指定管理者に対する指導・助言は、指定管理者制度に係る運用指針に基づき、毎月、業務報告書を提出させ、必要な改善指導を行つてはいる。また、毎年、指定管理者から年度報告書および自己評価調書を提出させ、改善指導を行つてい

る。

市立図書館の運営について



公共施設について

阿 部 光 則

質問 閉校5小学校の利活用方針の決定に当たり、元の区長会や住民を対象とした住民懇談会のような対

話が必要と考えるがどうか。

答弁 わかりやすく・すばやく・ていねいに市民の理解を得ながら進めていく。

利活用の検討に当たり、住民懇談会等を開催していく。

質問 古い保育所の整備事業や公共施設最適化計画を進めるに当たり、市民の理解と協力を得る粘り強い努力が必要と考えるがどうか。

答弁 保育所の整備は、保育所あり方検討懇話会の提言を十分考慮し、新たな保育所整備計画を策定してい

介護保険事業について

質問 中野市老人福祉計画・第8期介護保険事業計画では、どこに重点を置くのか。

答弁 団塊の世代や団塊ジ

ユニア世世代が高齢となるそれぞれの時期を見据え、高齢者が抱える多様な課題、ニーズに対応し、住み慣れた地域で安心して暮らすためには4つの基本目標を掲げて事業を推進していく。

質問 第8期の介護保険料はどうになるのか。

答弁 基準額で年額6万7千80円と前期に比べ千20円へ



新型コロナウイルス感染症対策について

このことから、市としては検査の実施や費用の助成は考えていない。

市職員の採用について

その他の質問

質問 現場に図書館長が必要であると思うがどうか。

答弁 図書館長は生涯学習課長が兼務している。館長の指示のもと副館長が中心となつて運営しており、現在の職員体制で問題はないと認識している。

質問 ワクチン接種が遅れている中で、エッセンシャルワーカーなどへの対策として、PCR検査の実施が必要と考えるがどうか。また、PCR検査や簡易検査キット購入費用に対する助成はできないか。

質問 図書館総合管理業務委託のプロポーザルの内容をどのように評価し、業者を選定に至つたのか。

答弁 プロポーザル審査委員会を設置し、企画提案書に基づき、アーリングを実施し、市の求める基準を概ね満たしているものと評価した。

質問 PCR検査自体がワクチン接種の代わりとなるものではない。また、医師の診断がなく、簡易キット等で自費検査を行つた場合、検査結果が陽性であつても、医師が関与していない検査機関には、保健所への届出義務がないことから、治療や感染拡大の把握につながらない。

引き下げるうことになる。

質問 在宅介護で要介護3以上の方が対象の家族介護支援事業費の介護用品給付費が減額となつているが、その理由は何か。

答弁 国の地域支援事業実施要綱に基づき、来年度から本人が住民税課税の方を対象外とすることとした。予算は、前年対比約360万円減額となつている。市独自で実施すると、ペナルティーはあるのか。

答弁 市の一般財源になる

ので、ペナルティー等はな

いと思われる。

質問 本人が住民税課税の

場合、給付対象外とのこと、

介護用品は昔に比べ格段に

便利となつたが高額である。

施設へは大勢の方が入所待

ちとなっており、在宅介護

支援は大切である。世帯の

状況を画一的に対象外とせ

ず、家庭の状況を見て決め

ていくべきではないか。

答弁 世帯状況に応じての

支給は困難である。課税の

基準ぎりぎりの方への思い

は承知しているが、理解し

て頂きたい。

その他の質問

・**国民健康保険事業について**

・**農業振興について**

質問 下水道会計への一般会計繰入額は、コロナ禍で財政状況も厳しいため、多少の減額をしたらどうか。

答弁 ゼビ繰入基準どおり

の繰入金をお願いしたい。

下水道事業について

防災訓練について

質問 防災フェアは、命を守る行動と結びついていい。今後も同じように続けるのか。

答弁 引き続き、実施したいと考えている。

このことから、区としての活動と自主防災組織としての活動の違いが曖昧であることが、自主防災組織の増加しない問題であり、課題であると感じている。

質問 自主防災組織を設置

している自治会間の連携が

必要と考へるがどうか。

答弁 相談があれば協力す

質問 自主防災組織の設置目的、現在の組織数および設立に向けた取組状況は。

答弁 住民の自主的な防災活動として、平常時には防災訓練や避難行動要支援者の把握・避難方法の検討等を行い、災害時には住民の避難誘導、避難所運営の担い手として設置している。現在33団体が設置されており、昨年度と変わらない。

質問 令和元年東日本台風災害時の活動状況の調査結果と評価はどうか。

答弁 浸水被害のあつた地区の自主防災組織の代表者



永沢 清生

自主防災組織について

への聞き取り調査では、発災当時、自主防災組織としての活動は行われなかつた。代表者が区長を兼ねていたことから組織と区の活動の線引きが難しかつたと推察している。

このことから、区としての活動と自主防災組織としての活動の違いが曖昧であることが、自主防災組織の増加しない問題であり、課題であると感じている。

質問 防災フェアは、命を守る行動と結びついていい。今後も同じように続けるのか。

答弁 引き続き、実施したいと考えている。

このことから、区としての

活動と自主防災組織として

の活動の違いが曖昧である

ことが、自主防災組織の増

加しない問題であり、課題

であると感じている。

質問 自主防災組織を設置

している自治会間の連携が

必要と考へるがどうか。

答弁 相談があれば協力す





豊田地域情報通信施設 更改について

小林忠一

もあり入手しづらく、コストも上昇しているが、一定の保守用機器を既に確保しており、大きな支障はない。
更改後の保守体制は、ウツソーシングを検討する。

質問 更改後の保守体制は。

答弁 維持管理あわせてア

地域では提供できない。
更改後の保守体制は、
中野地域の施設更改計画は、十分な通信品質を有してい
るため、市として更改計画
はない。総務省信越総合通
信局の協力を得て、関係者
間で協議を進めている。

答弁 中野地域の施設は、
国内生産終了の機器

中野・豊田地域のケーブルテレビ施設の統合について

中野・豊田地域のケーブルテレビ施設の統合について

質問

両地域の各施設の運営・運用が異なるが、市民サービスの格差、維持管理面で問題はないのか。

答弁 合併以降、公平性の観点から施設整備を進め、番組制作等の共通化を図つ

質問

両地域の各施設の運営・運用が異なるが、市民サービスの格差、維持管理面で問題はないのか。

答弁 合併以降、公平性の観点から施設整備を進め、番組制作等の共通化を図つ



高齢者支援について

松樹純子

介護予防等一体的実施事業の狙いと具体的な事業内容は。

質問 買物弱者支援事業補助金の具体的な内容は。

答弁 店舗のない地域で生活必需品の移動販売を行う事業者に、移動販売車の購入に係る経費を補助する。

質問 高齢者の保健事業と

質問 高齢者の交通手段の検討状況は。

答弁 来年度策定予定の新たな地域公共交通計画で総体的な検討をしていきたい。

質問 待機児童の状況は。

答弁 今後、計画案を策定し、審議会等関係機関と市民への説明の機会を設けて意見を伺った上で、本年7月頃を目標に策定したい。

質問 市の考える保育所への民間活力導入のメリット、デメリットは。

答弁 メリットは、民間保育所の施設整備に国の補助金が活用できる、特色ある保育の実施や保育サービスの拡充が見込まれる、保護者の中の選択肢が増える等である。デメリットは、経営者の方針により保育内容や方法に違いがある、保育士が変わることによる環境の変化、経営状況の悪化等による事業者の撤退等である。

新型コロナワクチンの接種について

質問 接種スケジュールは。

答弁 医療従事者等には3月から4月に、85歳以上の

質問 選定した最適候補者の企画書、事業計画書を公表すべきだがどうか。

答弁 提案内容には、企業の業務体制や職員管理等のほか、独自提案のアイデアも含まれており、企業の利益に損失を与えるかねないため非公開としている。

質問 業者決定後の情報公

答弁 運用基準はないため策定に向けて研究したい。
質問 長期継続契約を選択する基準と、周知方法と公表方法はどうか。
答弁 条例・規則などに基づいて決定している。

質問 中野保健センターおよび中央子育て支援センター施設は30年間の賃貸で1億円余の改修費で使用している。旧中野高校校舎への事業移転を考えてはどうか。
答弁 事業移転については検討に当たり参考にしたい。
質問 保健センターおよび

入札制度について

高齢者には5月から接種し、それ以外の高齢者や65歳未満で基礎疾患のある方、それ以外の方への接種時期は状況を見ながら検討していく。

答弁　国の接種期間が来年2月末までとされており、市でもそれまでには終える質問接種券の送付スケジュールは。

質問 高齢者へは特段の
により適時発送する。
答弁 予約方法を分かりや
く伝えられるよう、接種
券と同封する案内チラシを
工夫するなどしていく。

旧中野高等学校校舎及び施設の利活用について

質問 利活用の基本的な考え方。

子育て支援センターの維持管理費の見込み額はどうか
答弁 2 施設で、今年度は
千294万余円、来年度は千347
万余円を見込んでいます。

組織改正について

質問 売れる農業推進室の成果と廃止後の農政課題の展開目標は何か。

答弁 推進室の情報発信は「信州なかの」のファン獲得や、地域活性化につながった。今後は「儲かる農業品目の振興」などに努力をしていく。

質問 豊田地域の遊水地用地取得等もある。豊田支所長を専任配置しない理由は

答弁 既存の人的資源の有効活用等の観点から配置していらない。

子育て支援センターの維持管理費の見込み額はどうか。
答弁 2施設で、今年度は千294万余円、来年度は千347万余円を見込んでいる。

組織改正について

質問 売れる農業推進室の成果と廃止後の農政課題の展開目標は何か。

答弁 推進室の情報発信は「信州なかの」のファン獲得や、地域活性化につながった。今後は「儲かる農業品目の振興」などに努力をしていく。

質問 豊田地域の遊水地用地取得等もある。豊田支所長を専任配置しない理由は。

答弁 既存の人的資源の有効活用等の観点から配置していない。

（注）プロポーザル方式

契約の目的をより効果的かつ効率的に達成するためには、主として価格以外の要素における競争によって契約の相手方を選定する場合に、当該業務に係る提案書の提出を受け、原則として提案書をもとにヒアリングを実施したうえで審査および評価を行い、当該業務の履行に最も適した者を選定する方式のこと。

プロポーザル方式には、公募型と指名型がある。

(注) プロポーザル方式 契約の目的をより効果的かつ効率的に達成するため、主として価格以外の要素における競争によって契約の相手方を選定する場合に、当該業務に係る提案書の提出を受け、原則として提案書をもとにヒアリングを実施したうえで審査および評価を行い、当該業務の履行に最も適した者を選定する方式のこと。プロポーザル方式には、公募型と指名型がある。



シルバー乗車券・温泉利用助成券給付事業について

塚田一夫



質問 本年度はコロナ禍による不要不急の外出自粛、さらには国による緊急事態宣言の発出により、温泉施設の閉館日が長期間にわたり続いた影響などで、昨年4月から本年1月までの10カ月間の本券利用率が32・5%と激減している。このことから、3月末までの利用期間となっている本券の期限延長はできないか。

答弁 コロナ禍にあつて、

外出を控えている高齢者も多いと思うが、券を交付した年度内の外出等に対する助成であり、来年度も給付することから、利用延長は考えていない。

質問 高齢者支援事業の恩恵を十分に受けられるために、利用できる事業所の拡充はできないか。その結果、コロナ禍における経済対策にも繋がるものと考えるがどうか。

答弁 本事業は高齢者の外出の機会を増やし、積極的に社会参加していただくことを目的に実施していることから、経済対策としての利用拡充は考えていない。しかし、来年度から市内の運動施設でご利用いただけよう拡充する予定であり、今後も事業の目的に沿う利用の拡充について検討していく。

質問 農業者は2件の申請があり、総額320万円の給付額となる実績は、中小企業者は30件、農業者は2件の申請があり、総額320万円の給付額となる見込みである。

質問 本事業は高齢者の外出の機会を増やし、積極的に社会参加していただくことを目的に実施していることから、経済対策としての利用拡充は考えていない。

その他の質問
・多目的サッカー場について

コロナ禍における各区への支援について

宇塚千晶



質問 非接触型体温計等の感染防止機器購入に対する各区への補助の考えは。

答弁 国の地方創生臨時交付金等を活用し、感染症予防対策が充実できるよう支

援を検討する。
質問 換気扇や非接触型自動水栓（蛇口）、トイレ内の人感センサー付き照明等、設備の衛生機能向上に係る費用補助への考えは。

答弁 支援できるかなど考えていく。

質問 中野市公会堂建設事業補助金の対象となるか。

答弁 模様替えや修繕等においては、経費が150万円以上あわせ、経費の3分の1以内で限度額300万円の補助対象となる。

市民への情報発信等について

12月2日に県の感染警戒レベルが4に引き上げられたときに強化された取り組みの効果をどのように評価、分析しているか。

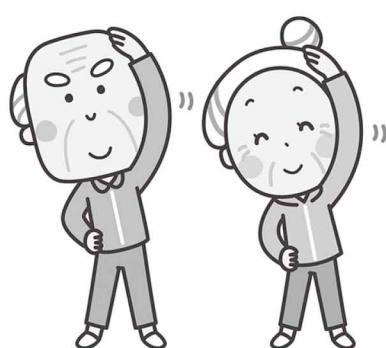
質問 市民へ注意喚起を促すため、防災行政無線、中野市すぐメール、公式ホームページおよび音声告知・文字放送による市長メッセージ

ーの放送、配信等を行つたほか、広報なかの特別号の全戸配布や民生委員等へのチラシを配布した。これら

の取り組みが市民の皆様の行動変容の一つの契機となつたものと考える。

質問 様々な情報が溢れる中、居住する自治体からの情報は信頼性が高い。今後も市長メッセージは積極的に行つてほしいがどうか。

答弁 様々な意見があつた



が、結果として効き目があつたと思うため、できるだけわかりやすく、様々な手段で知りさせていきたい。

離婚等による子どもの養育支援について

質問 厚生労働省の全国ひとり親世帯等調査結果によ



結婚新生活支援について

中 村 秀 人

質問 コロナ禍における出会い・結婚・出産への影響はどうか。

答弁 新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的・精神的な不安から結婚や出産を控える傾向があり、

本市において、婚姻届出数は、昨年度549件、今年度2月末現在で411件、出生数は、昨年度264件、今年度2月末現在で222件と減少しており、少子化対策は重要な課題であると認識している。

質問 結婚新生活支援事業についての対象組数は。

答弁 来年度、対象年齢を夫婦とも39歳以下、世帯所得400万円未満に拡大して35件を見込み、住居費や引越し費用の一部を支援していく。

質問 出産お祝い金で祝福する考えは。

答弁 来年度から子育て用品の拡充や新たな子育て拠点となる施設整備を進めなど支援の充実を図ることから、給付は考えていない。

答弁 現在は、バイオマス産業都市構想推進事業を中心とした予算であるが、今後は、SDGsの理念に沿った補助制度や、予算編成が

ると、母子世帯が養育費を受け取っている割合は非常に低い。ひとり親家庭の約半数が貧困の状態にあり、生まれ育った家庭の事情によつて子どもの将来が左右されてしまうことは少なくない。養育費不払い解消のために国が法整備を検討しているが、それを待たずに

市として支援を強化する必要があると考える。離婚届受理時の対応はどうか。

答弁 養育費の問題は子どもの権利として大切なことと考えている。未成年のお子さんがいる方には、福祉課の母子父子自立支援相談員が相談に当たっている。

質問 養育費に関する公正

証書作成費用を補助する自治体もあるがどうか。

答弁 当事者間の状況や個人の考え方もあるため、補助は考えていない。

農業の振興と発展について

質問 農業興課への改称により強化される内容は。

答弁 国・県との情報交換等により、労働時間1時間当たりの農業所得が高い「もうかる品目」の产地化を図つていきたいと考えている。

質問 売れる農業推進機能を持つ係を新設する考えは。

答弁 新たに農業振興課となる各係に事業を引き継ぐため、考えていない。

質問 SDGs推進を意識した農業施策への取り組みを始めているか。

答弁

(注) バイオマス産業都市
バイオマスとは、生物資源（バイオ）の量（マス）を表す概念で、再生可能な、生物由来の有機性資源のこと。廃棄物系、未利用、資源作物の3種類がある。

保された一貫的なシステムを構築し、地域の特色を活かしたバイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまちづくりを目指す地域のことであり、関係7府省が共同で選定する。

中野市は、令和元年度に長野県で初めて、バイオマス産業都市に認定された。

必要になつてくると考える。



質問　コロナ禍による市民生活および市内経済への影響はどうか。

答弁　生活就労支援センタ「まいさば中野」への相談者数や、外出自粛による高齢者の閉じこもり相談、認知症高齢者の相談件数は例年に比べ大幅に増加している。また、市内経済団体からの要望や融資制度の貸付状況などから、飲食店をはじめ、多くの業種で影響を受けている。

新型コロナウイルス 感染症対応について

芦澤孝幸

質問 就労支援や家計相談
答弁 高齢者のフレイル予防のほか、中野市社会福祉協議会との連携を図っていきたい
質問 新型コロナワクチン接種への対応状況は。
答弁 ファイザー社のワクチンは管理が難しく、短期間に効率的に接種することが求められており、ワクチンを少なくする必要があることから、中野保健センター、豊井小学校での集

人材育成について
質問 中野市政策研究所を廃止する理由は。
答弁 自治体シンクタンクとは別の方針による人材育成も可能と考え、廃止する。
質問 今後の人材育成への考えは。
答弁 来年度の後期基本計画策定に向けた、若手職員によるワークショップを実

人材育成について

フレイル予防

年齢とともに心身の活力が低下し、要介護状態となるリスクが高くなつた状態を「フレイル（虚弱）」といい、健康で長寿を目指すため介護状態にならないよう防ぐこと。

答弁 来年度の後期基本計画策定に向けた、若手職員によるワークショップを実

質問 以前、カリブミラーの設置、管理は安全協会が行っていたが、今はどこが行っているのか。

質問 経年劣化した物の今
答弁 市および地元団体で行つており、清掃を中高交通安全協会が行つてている。

答弁	各区の現地調査等で要望された場合には状況確認し、材料支給する。
質問	市で設置する考えは方法をとっている。
答弁	多くの区からの要望に応えるため、材料支給の方法をとっている。
質問	保育所、小中学校出入口などへのカラー舗装、歩道のない通学路へのグリ

「ベルトの設置は可能か」と
答弁 カラー舗装を施した
上で「学童注意」などの文
字を表示したり、グリーン
ベルトを設置することは可
能である。



総務文教委員会報告

総務文教委員会に付託された条例案4件、予算案4件について3月12日および15日に審査しました。

主なものとして、条例案では、中野市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案で、新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当の特例を定めるため、所要の改正、中野市行政手続にお

ける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案で、個人番号を利用する事務の廃止および追加に当たり、条例で定める個人番号の利用範囲等を改めるため、所要の改正を行うもので、それぞれ原案どおり可決されました。

予算案では、令和3年度中野市一般会計予算で、予算額は225億6千300万円と過去最大の予算規模となり、議会費1億7千8百59万7千円、総務費（関係部分）23億8千84万3千円、消防費7億5千6百59万6千円、教育費15億6千2百18万5千円、公債費24億6千6百47万2千円、予備費3千6百万円を計上するものであ

り、他の特別会計当初予算1件と同様、原案どおり可決されました。
その他の条例案2件、予算案2件については、それぞれ承認および可決されました。

民生環境委員会報告

民生環境委員会に付託された条例案9件、予算案8件について、3月12日および15日に審査しました。

主なものとして、条例案では、新たに制定するもので、原案どおり可決されました。

予算案では、令和3年度中野市一般会計予算で、総務費（関係部分）18億7千4百30万7千円、民生費4億5千9百72万7千円、衛生費14億8千19万4千円を計上するものであり、他の特別会計当初予算3件と同様、原案どおり可決されま

した。
その他の条例案8件、予算案4件については、それぞれ承認および可決されました。

審査終了後、令和2年4月に開所したひらおか保育園を視察しました。



▲ひらおか保育園

本会議は、自由に傍聴いただくことができます。

市政を知る良い機会ですので、是非、お出かけください。

聴覚に障がいのある方には、手話通訳者を配置いたします。ご希望の方は、ながの電子申請サービスまたは事前に議会事務局までご連絡をお願いいたします。音声の聞き取りづらい方には、専用の音声受信機の貸出しをいたしますので、傍聴にお越しの際に、議会事務局までお申し出ください。

傍聴等に関するお問い合わせ先

電話 (22) 2111 (内線316) FAX (22) 5922
Eメール gikai@city.nakano.nagano.jp



手話通訳申請
ながの電子申請サービス

市議会を
傍聴しませんか

経済建設委員会報告

経済建設委員会に付託された予算案7件、事件案3件について、3月12日および15日に審査しました。

主なものとして、予算案

では、令和3年度中野市一般会計予算で、労働費2千6百25万7千円、農林水産業費11億8千3百91万4千円、商工費12億44万円、土木費24億5千7百46万8千円を計上するものであり、他の特別会計および企業会計の当初予算4件と同様、原案どおり可決されました。事件案では、中野市晋平の里間山温泉公園の指定管理者の指定について、自社で運営している飲食店や宿泊施設でのノウハウ等、多様な角度から安定した施設運営が期待できる事業者が指定され、原案どおり可決されました。

その他の予算案2件、事件案2件については、それぞれ承認および可決されました。



▲千曲川立ヶ花河道掘削現場



▲千曲川緊急治水対策出張所による説明

現場および篠井川排水機場を視察しました。

長野県市議会 議長会総会

1月19日、茅野市において第165回長野県市議会議長会総会が開催され、正副議長が出席しました。

総会では、退任された各市の正副議長への表彰状の伝達、会務報告の後、令和2年度歳入歳出補正予算、令和3年度歳入歳出予算および議長会として国・県へ提出する各市の要望事項について審議を行い、それぞれ可決され、その後、令和3年度の役員改選が行われました。

効果的な質問・質疑のチエックポイントをテーマとし、一般質問や議案質疑などを行うに当たり、質問に至るまでの準備、質問の時期や内容、質問・質疑の意義などについて研修を受けました。

また、今回は、新型コロナウイルス感染防止対策として、オンラインによる研修としました。



中野市議会議員 研修会

2月17日、地方議会総合研究所 代表取締役 廣瀬和彦氏を講師に迎え、議員研修会を開催しました。

効果的な質問・質疑のチエックポイントをテーマとし、一般質問や議案質疑などを行うに当たり、質問に至るまでの準備、質問の時期や内容、質問・質疑の意義などについて研修を受けました。

また、今回は、新型コロナウイルス感染防止対策として、オンラインによる研修としました。



議会インターネット録画中継

市議会では、本会議のインターネット録画中継を行っています。

インターネット録画中継は、パソコンのほかタブレットやスマートフォンでいつでも本会議の模様を視聴することができます。是非、ご覧ください。

視聴方法

中野市議会ホームページから「中野市議会中継」にアクセス
中野市議会ホームページ

<http://www.city.nakano.nagano.jp/categories/shigikai/>

配信している議会中継 平成30年5月市議会臨時会分～

配信時期 定例会・臨時会の本会議終了後、約1週間後に配信します。

3月定例会の審議結果

議案番号	件 名	審議結果	議案番号	件 名	審議結果
議案第1号	令和2年度中野市一般会計補正予算(第13号)の専決処分の報告について	承認	議案第17号	令和2年度中野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第2号	中野市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	可決	議案第18号	令和3年度中野市一般会計予算	可決
議案第3号	中野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	可決	議案第19号	令和3年度中野市国民健康保険事業特別会計予算	可決
議案第4号	中野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	可決	議案第20号	令和3年度中野市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決
議案第5号	中野市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例案	可決	議案第21号	令和3年度中野市介護保険事業特別会計予算	可決
議案第6号	中野市避難行動要支援者名簿に関する条例案	可決	議案第22号	令和3年度中野市倭財産区事業特別会計予算	可決
議案第7号	中野市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	可決	議案第23号	令和3年度中野市永田財産区事業特別会計予算	可決
議案第8号	中野市社会就労センター条例の一部を改正する条例案	可決	議案第24号	令和3年度中野市中野財産区事業特別会計予算	可決
議案第9号	中野市介護保険条例の一部を改正する条例案	可決	議案第25号	令和3年度中野市下水道事業会計予算	可決
議案第10号	中野市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	議案第26号	令和3年度中野市水道事業会計予算	可決
議案第11号	中野市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	議案第27号	中野市晋平の里間山温泉公園の指定管理者の指定について	可決
議案第12号	中野市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	議案第28号	中野市乗馬センターの指定管理者の指定の変更について	可決
議案第13号	中野市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	議案第29号	一本木公園ほか2施設の指定管理者の指定について	可決
議案第14号	中野市地域医療従事医師奨学資金貸付条例を廃止する条例案	可決	議案第30号	中野市副市長の選任の同意について	同意
議案第15号	令和2年度中野市一般会計補正予算(第14号)	可決	議案第31号	中野市教育委員会委員の任命の同意について	同意
議案第16号	令和2年度中野市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	可決	議案第32号	中野市農業委員会委員の任命の同意について	同意
			議案第33号	中野市固定資産評価員の選任の同意について	同意
			議案第34号	中野市倭財産区管理委員の選任の同意について	同意
			議案第35号	中野市永田財産区管理委員の選任の同意について	同意
			議案第36号	中野市中野財産区管理委員の選任の同意について	同意
			諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求ることについて	適任

表紙の写真

3月13日、豊井小学校、永田小学校の閉校式が、それぞれの小学校で行われました。



永田小学校



豊井小学校



丰田小学校

各小学校の校旗が返納され、豊井小学校は118年間、永田小学校は146年間の歴史に幕を閉じました。

豊井、永田の両小学校の閉校の一 方、4月7日、新たに開校した豊田小学校では、入学式が開催されました。

伝統のあつた豊井、永田の両小学校が一つとなり、新たな仲間と共に、新入生を迎え、豊田小学校の新たな歴史を刻む第一歩が踏み出されました。

○請願・陳情について
6月定例会における請願
書および陳情書の受付は、
5月20日（木曜日）の午後
5時までです。
※他の行事等により日程が
変更する場合があります

1月臨時議會

○議案件数および議決結果
予算案
2件
可決



第5代後期 議会だより

委員長	青木正道
副委員長	阿部光則
委員	松樹純子
副委員	宮島包義
委員	中村明文
副委員	宇塚千晶
委員	保科政次
副委員	芦澤孝幸
委員	永沢政次
副委員	高野清生
委員	良之

その翌日の未明、震度6強の揺れが栄村を襲いました。自分も飛び起きました。一階に降りると、風呂の残り湯が、音をたてて飛び跳ねていたのが印象的でした。その2日後、復旧支援物資をトラックに積み、栄村に向い、そこで目の当たりにした光景に目を疑いました。役場周辺の地域は、古い家屋は完全に潰れ、損傷のない建物は一軒もない状態で、天災の恐ろしさを身に染みて感じた瞬間でした。

3月定例会の本会議中に東日本大震災が発生した3月11日を迎えた議場において1分間の黙とうをしている間、10年前のテレビの向こう側で起きている映像が思い出されました。リアルタイムで起こっている事象に驚き、恐怖、そして何もできない無力さを感じたことを今でもよく覚えています。

あ
と
が
き